

2019 年 3 月 18 日

東急不動産株式会社
株式会社東急イーライフデザイン

横浜市緑区最大級（※1）の複合開発内に誕生 「クレールレジデンス横浜十日市場」2019 年 4 月開業

（※1）1997 年以降に横浜市緑区内で供給された駅徒歩 10 分以内の民間分譲マンションのうちの 3 番目の戸数（MRC 調べ）

東急不動産株式会社（本社：東京都港区、社長：大隈 郁仁）と株式会社東急イーライフデザイン（本社：東京都港区、社長：石井 良明）は、神奈川県横浜市緑区十日市場町において、シニア向け住宅「クレールレジデンス横浜十日市場」を 2019 年 4 月 1 日（月）に開業することをお知らせいたします。



「クレールレジデンス横浜十日市場」外観

■ 横浜市緑区最大級（※1）の複合開発内に新たに誕生

本シニア向け住宅は、横浜市および東京急行電鉄株式会社、東急不動産株式会社、N T T 都市開発株式会社の 3 社が共同で推進している「緑区十日市場町周辺地域持続可能な住宅地モデルプロジェクト」の緑区十日市場センター地区内 21 街区において新たに誕生します。

当該地は J R 横浜線「十日市場」駅から徒歩 8 分に位置し、総合病院や大型スーパーなどの生活利便施設が近くにありながら、緑豊かな新治市民の森にも程近く、魅力溢れる環境となっております。シニア住宅 91 戸、ケア住宅 90 戸で構成されており、ケアフ住宅については英国スターリング大学認知症サービス開発センター（Dementia Services Development Centre）の知見を取り入れた、認知症にやさしいデザインとなっております。また、建物内には“健康維持クラス”や“カルチャークラス”を通じてより充実した生活が送れるように生活サービス拠点「ホームクレール横浜十日市場」、地域住民の方も利用可能なコミュニティカフェ「クレールダイニング」を併設します。そのほかにも地域交流を促進するエリアマネジメントを取り入れ、年間通して世代を超えた交流を育む多彩なイベントを開催してまいります。

また、介護が必要になった際には、東急ウェルネス株式会社が運営するデイサービス「オハナ横浜十日市場」や、株式会社東急イーライフデザインが運営する訪問介護事業所「ホームケア緑」を利用することが可能となっており、お元気な日々の充実から、将来にわたる安心まで幅広いサービスの提供が可能です。



これから益々の高齢者人口の増加が見込まれる中で、高齢期の新たなライフスタイルを提案するべく、シニア事業に着手してから 15 年となる東急不動産および東急イーライフデザインは、これまでの知識・経験を集結させた上質な空間と快適な住まいを創出し社会課題の解決へ寄与できるよう、今後もシニア事業展開を積極的に推進してまいります。



ホームクレール受付



クレールダイニング



ケアレジデンス居室



シニアレジデンス居室

■ エリアマネジメントの実施

2019 年 3 月 16 日（土）に、開業を控えた「クレールレジデンス横浜十日市場」にて、プレイイベント「わくわく 10（テン）ガーデン」を開催し、地域の皆様、20 街区・21 街区にご入居予定・ご入居を検討中の皆様など、大勢の方にお集まりいただきました。

本イベントでは、地域で活動する皆様によるワークショップや手作り作品の販売、十日市場産の農作物の販売、神奈川大学・東洋英和女学院大学の学生による十日市場の町おこしに関する取組みの発信、地域の皆様の住まいのご相談に応える「住まいと暮らしのセミナー＆相談会」、また、「クレールレジデンス横浜十日市場」のお披露目として「クレールダイニング」のプレ営業、高齢者疑似体験会を実施しました。

本イベントを通じて、地域で活動する皆様や、十日市場に関わる様々なプレイヤーとの連携を深めながら、開業後のエリアマネジメントへの準備を進めていくとともに、開発事業によって整備されるコミュニティ施設や広場などを拠点に、新住民同士や地区内外の住民交流を促進させ、良好なコミュニティの形成および維持、向上に取り組んでいきます。



■ 地域に開かれた「LIFE STORY TOWN」“住まい”を起点としたライフスタイル提案型街づくり事業



東急不動産ホールディングスグループは、「一人ひとりの暮らしに新しい物語を。」をコンセプトに、住まいを起点とした新しいライフスタイルを提案する街を「LIFE STORY TOWN」として展開しています。

私たちが持つ多種多様な商品・サービスを組み合わせ、ハコやモノの枠を超えてライフスタイルを提案し、新たなライフストーリーを創造します。さらに理想の街づくりを目指し、「社会課題の解決を図ること」、「竣工後も支え、守り続け、育てること」の2つを使命として考えており、グループ一丸となって「LIFE STORY TOWN」の実現に取り組んでまいります。

■ 展開が加速する東急不動産のシニア事業

東急不動産のシニア住宅「グランクレール」は、これまで東急田園都市線を中心に展開してきましたが、今後は都心部である芝浦やJR中央線の立川など、東急田園都市線以外についても展開していきます。また、大人のための健康サロン「らくティブ」では2016年11月に「らくティブ赤羽」を開業し、現在3店舗を展開しています。

物件概要

名 称	クレールレジデンス横浜十日市場
所 在 地	神奈川県横浜市緑区十日市場町 1258 番 92
交 通	JR 横浜線「十日市場」駅徒歩 8 分
敷 地 面 積	7,240.96 m ²
延 床 面 積	11,454.03 m ²
住戸専有面積	18.00 m ² ～72.66 m ²
間 取 り	1R～2LDK
構 造 ・ 規 模	鉄筋コンクリート造 地上 9 階建
戸数・間取り	総戸数 181 戸 [シニアフロア] 91 戸 (1R・1LDK・2LDK)、[ケアフロア] 90 戸 (1R)
類 型	サービス付き高齢者向け住宅
運 営 会 社	株式会社東急イーライフデザイン
設 計 会 社	株式会社東急設計コンサルタント
施 工	株式会社フジタ
スケジュール	竣工：2018 年 12 月 開業：2019 年 4 月



◆位置図



■ 「緑区十日市場町周辺地域 持続可能な住宅地モデルプロジェクト」計画地概要

「人と人、地域と地域をつなぎ、誰もが安心して暮らし続けられる街」を目指して、①「暮らし」・②「住環境」・③「しくみ」のそれぞれに目標を設定し、地域の人・資源などの魅力を育む十日市場ブランドの創造を図ります。

①暮らし：多世代が暮らし交流できる住まいづくりを行い、暮らしと活動を支える生活サービスを提供

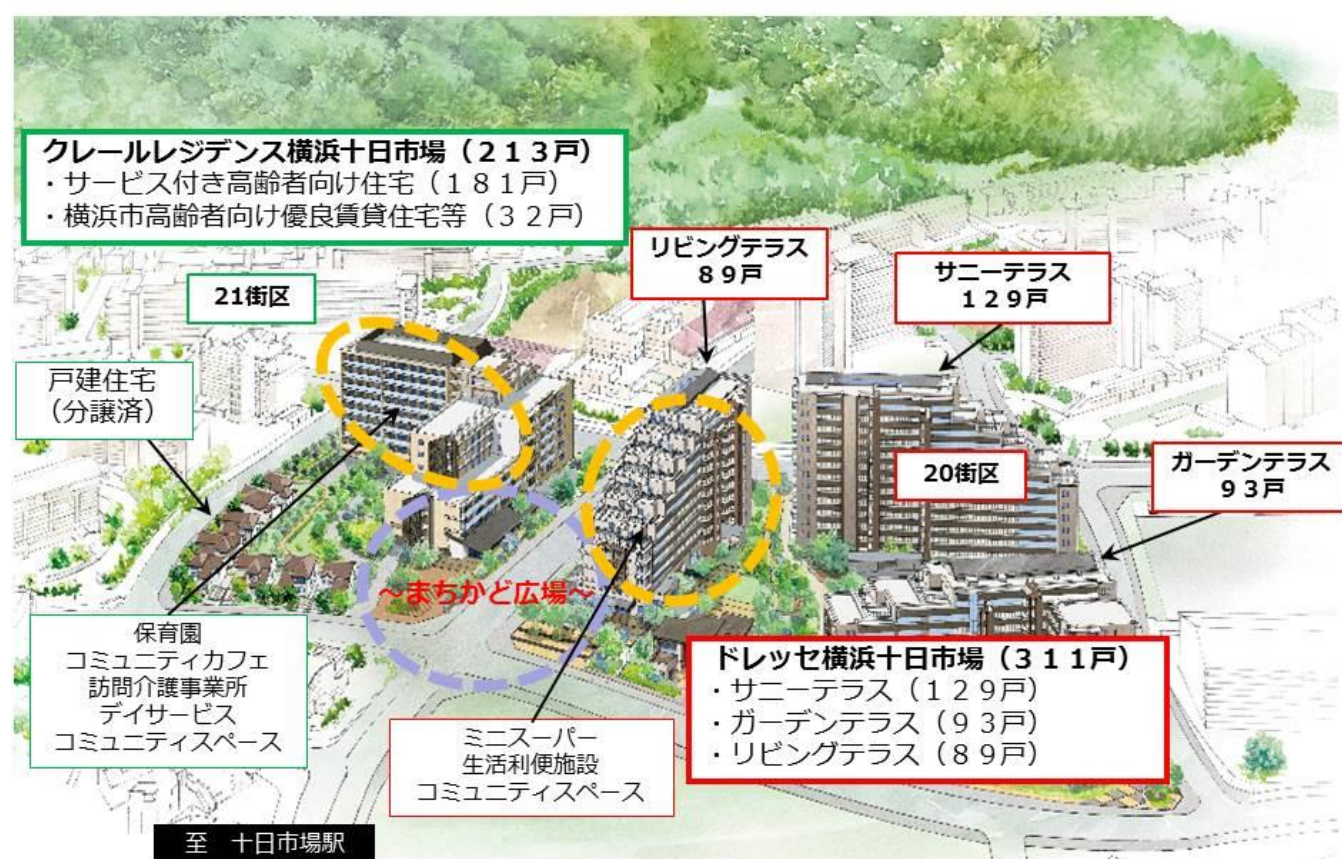
多世代向けの分譲住宅や高齢者、単身者向けの賃貸住宅、戸建住宅を整備します。20 街区には、ミニスーパーや、街の新たな交流の場となる、地域に開放されたコミュニティスペース・広場などを設けます。21 街区には、コミュニティカフェやデイサービスなどのサービスを提供するほか、保育園といった子育て支援機能を備えます。

②環境：交流・賑わい空間と質の高い住空間を整備し、周辺地域とも調和のとれた空間づくりを実現

地域のシンボルとなる広場空間と、広場に接したコミュニティスペースを設け、人々の交流を促します。また、20 街区では長期優良住宅認定を取得し、環境に配慮した住宅を供給します。十日市場駅からつながる南北の通りには、歩行者の安全性に配慮した空地を確保し、「新治市民の森」までの空間に連続性を持たせることで、周辺地域との調和を図ります。

③しくみ：地域の魅力を高めるエリアマネジメント・省エネを促進するエネルギーマネジメント・住み替えや近居を誘導する住まいのマネジメントの3本柱により、街の活力を維持する仕組みづくりを実施

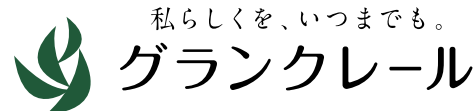
地域資源を生かした活用した交流型イベントの開催などを通じて、地域への愛着を育み、地域の魅力や資産価値の向上を図ります。省エネに向けては、環境性能の高い住宅の整備、エネルギーの見える化による活動支援を通じ、一人ひとりの活動意識を高める取り組みを行います。また、日常の暮らしや住まいの情報の提供を行う相談窓口を設置し、近隣地域内での住み替えや家族の近居を誘導・支援する体制づくりを目指します。



■ 「グランクレール」シリーズについて

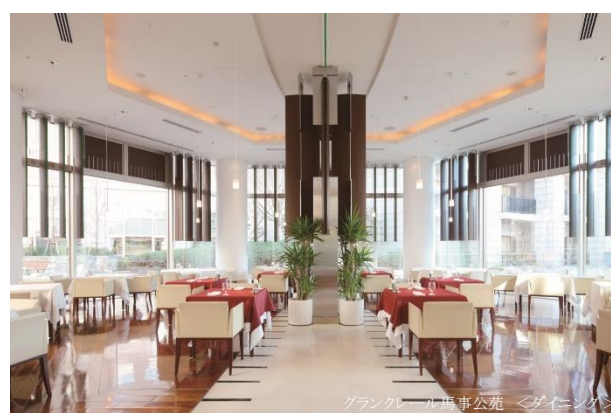
◆ 「グランクレール」シリーズのコンセプト

「グランクレール」シリーズは、「私らしくを、いつまでも。」を事業ステートメントに掲げ、東急不動産ホールディングスグループが長年の住宅づくりで培ったノウハウとグループ力を結集したシニアのためのライフステージです。ご健康な方が充実した日々を謳歌するシニア住宅、介護が必要なシニアのための介護住宅。同一敷地内にシニア住宅と介護住宅を併設した住宅も展開。人生の円熟期を迎えた方々へ向けた安全で安心、そして快適で質の高いシニアライフの実現が可能な住宅。それが「グランクレール」シリーズの考える、新しい住まいの形です。



【グランクレール公式サイト】 <https://www.grancreeer.com/>

[シニア住宅]



[介護住宅]



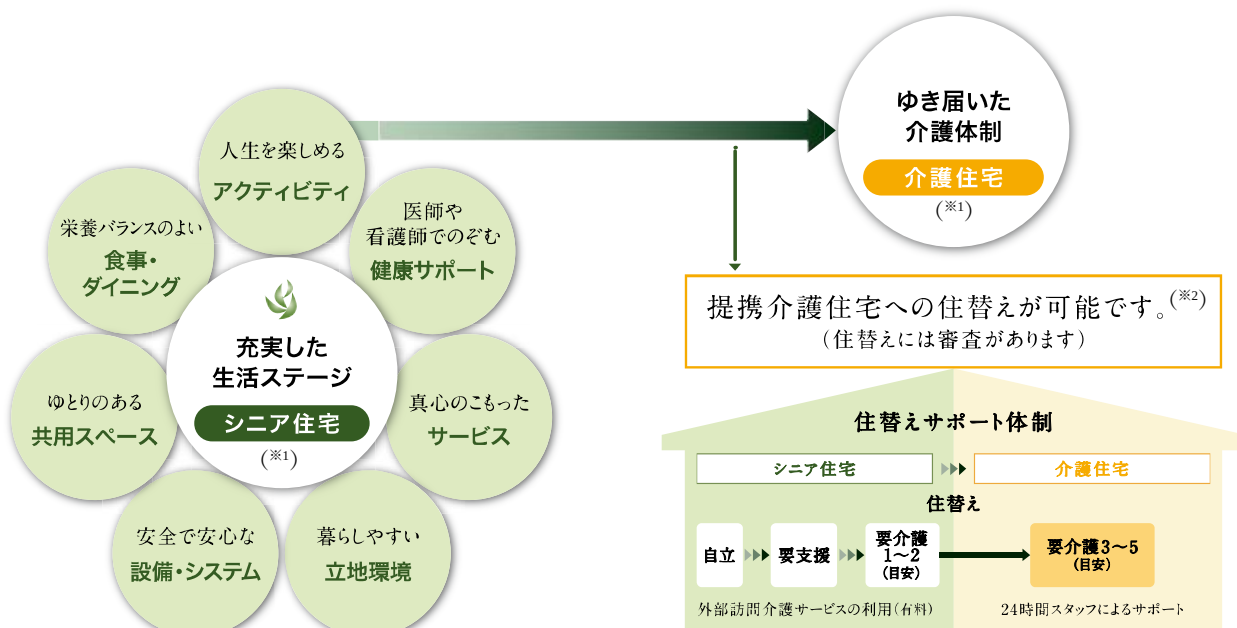
◆特徴

シニア住宅（お元気な方）

上質な住まいで、人生を謳歌したいシニアに。
ゆとりの居住空間、多彩なアクティビティ、おいしいお食事を
備えた、自立型住宅です。

介護住宅（介護が必要な方）

安心の介護で、自分らしく暮らしたいシニアに。
細部までこだわった機能的で快適な住まい。
お一人おひとりを大切に考えた、介護型住宅です。



(※1) 各住宅や契約内容等により、建物の設備や仕様、提供するサービスの内容は異なります。詳しくはお問合せください。

(※2) 介護の状況によって、事業者と入居者の合意により介護住宅へ移り住んだ場合、シニア住宅の利用に関する権利は終了します。介護住宅では1人あたりの占有面積が減少し、介護住宅が定める費用をお支払いいただきます。

◆展開エリア・住宅一覧（2019年3月18日時点）

「グランクレール」シリーズは現在、シニア住宅を11住宅・介護住宅を5住宅、約1,330戸を展開しており、2020年7月には「(仮称) グランクレール芝浦（シニアレジデンス52戸、ケアレジデンス88戸）」、2020年9月には「グランクレール立川（シニアレジデンス91戸、ケアレジデンス40戸）」の開業を予定しております。

